

チーム中央小

中央小学校
校長室だより 最終号
令和3年弥生24日(水)

進級しても頑張れ！～修了式より～

1年生でがんばったこと

1年 M. K

わたしが、1年生でがんばったことは、かん字です。まい日5ページいじょうやりました。そのおかげで、かん字コンクールで、まんてんでした。きょうしょかいでも、とめはねはらいにきをつけたので、とくせんをとることができました。うれしかったです。ノートけんていでも、2かいとも金シールがもらえました。

2年生でも、いつもいねいに字をかいたり、あたらしくならう九九のべんきょうをがんばったりしていきたいです。

1年をふり返って

5年 W. K

先日、昨年の学校文集「ちゅうおう」を読み返してみました。昨年の5年生の「成長できたこと」の中には、たくさんの楽しそうな思い出であふれていました。

さて、ぼくたちはこの1年どうだったでしょうか。コロナによってぼくたちは今までとはちがう学校生活をおくりました。当たり前の日常がうばわれたこの1年は、苦しいことが多く、がまんの1年だったと思います。良い思い出がなかったと思うのも仕方のないことかもしれません。けれど、そればかりではないとぼくは思います。

運動発表会のスタンプでは距離を保ちながら精いっぱい相手を思いやり、大成功しました。クラスに分かれて行ったマラソン記録会では、自分自身の記録と戦いました。他にも様々な行事で、密を避けるための工夫を話し合ったことも、初めての経験で勉強になりました。無言清掃を通して、集中力がつきました。これは、「いざという時はやりぬく」「やり続けることができる」ぼくたち5年生の強みです。静かに授業を受け、じしゅく中の遅れを取り戻そうと、放課には友達と勉強を教え合いました。協力してみんなで授業ができるありがたさや、友達がいてくれることのありがたさに気が付くことができました。

ぼくたちはこのコロナの中でもたくさんの思い出ができました。それは今までとはちがったカタチかもしれませんが、昨年の5年生にも負けなくらいの、ぼくたちなりの素晴らしい思い出です。来年度、ぼくたちはついに最高学年です。少しずつですが、コロナはしゅうそくに向かっています。このコロナの中でもがんばれたぼくたちは「無敵」です。そして、そんなぼくたちを支えてくれたのは、下級生のみなさんだということをおぼえてはいけません。すべては、みなさんが協力してくれたからこそ。来年もぼくたちについてきてください。そして、一緒に最高の思い出を作りましょう。ぼくたちなら、できる！

校長先生より

(前略)中央小学校の目標である「あかるく かしこく たくましく」を目指して、一人一人が挨拶、勉強や運動に頑張りましたと話しました。どうですか。コロナ禍の中でしたが、頑張ったことがたくさんあるのではと思います。

校長先生は、皆さんの通知表を見せてもらっていますが、担任の先生が、皆さんの成長を楽しみにしてきたこと、進級して次の学年になったら、これまで身に付けたことを発揮してほしいと願っていること、その思いが伝わってきました。(中略)

皆さんは、一年ずつ進級します。そこで、節目となる今日の修了式に、自分を信じ、自分の良さを大切にして、周りの人と助け合い、支え合いながら、力強く生きていってくれることを願って、新川和江の「名づけられた葉」(裏面参照)の詩を贈ります。

最後に、中央小学校の皆さんは「無敵」です。皆さんなら、できる！エールを送ります。

名づけられた葉

新川 和江

ポプラの木には ポプラの葉
何千何万芽をふいて
緑の小さな手をひろげ
いっしんにひらひらさせても
ひとつひとつのてのひらに
載せられる名はみな同じへポプラの葉

わたしも

いちまいの葉にすぎないけれど
熱い血の樹液をもつ
人間の歴史の幹から分かれた小枝に
不安げにしがみついた
おさない葉っぱにすぎないけれど
わたしは呼ばれる
わたしだけの名で 朝に夕に

だからわたし 考えなければならぬ
誰のまねでもない
葉脈の走らせ方を 刻みの入れ方を
せいっぱい緑をかがやかせて
うつくしく散る法を
名づけられた葉なのだから

考えなければならぬ
どんなに風が強くとも